

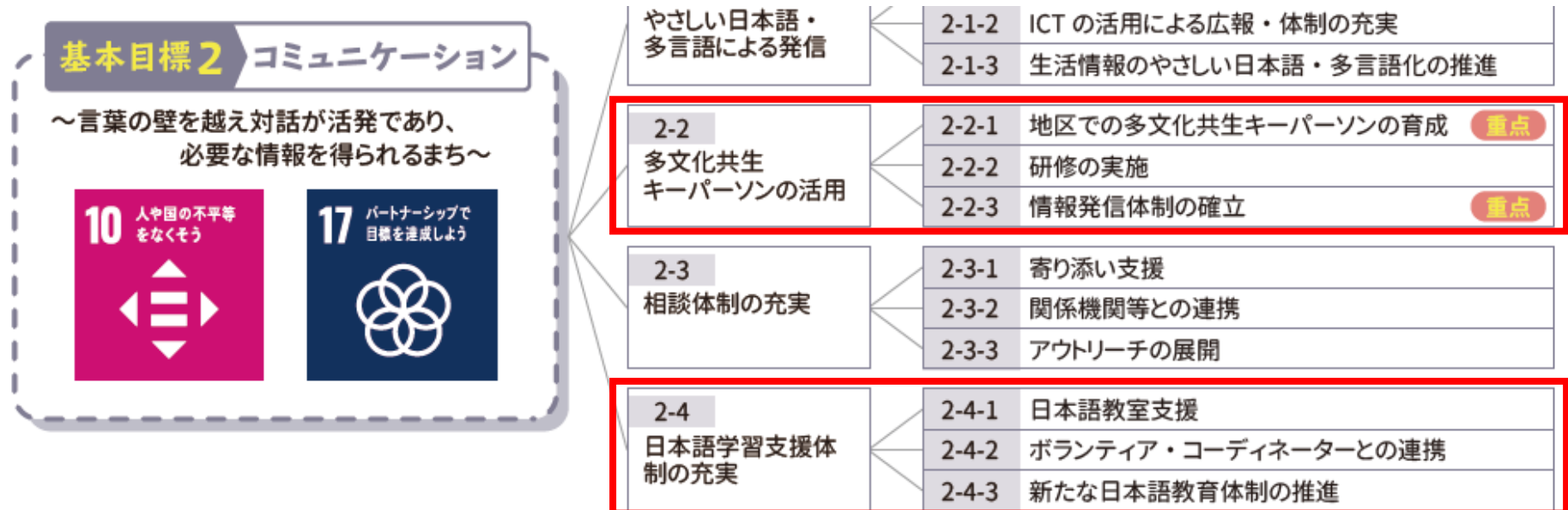
令和5年度 「地域日本語教育推進事業」



◎ 趣旨・目的

- 1 外国人住民の日本語学習の機会を確保し、生活に必要な日本語能力の向上を図り、キーパーソンとしての活躍に繋げる。
- 2 日本語学習を通じた日本人・外国人相互の交流により、市民の多文化共生意識の向上を図る。
- 3 松本市の特徴を踏まえた地域日本語教育推進体制を構築する。

第3次松本市多文化共生推進プラン体系図





◎ 事業内容

オンライン日本語教室 の設置



国・県が示すモデル教室の形にならない、日本語教師が教え、日本語交流員が学習をサポートする形の教室を設置する。

松本市地域日本語教育 コーディネーターの設置



オンライン教室のカリキュラム作成・教室活動についての検討や、他の日本語教室・関係課等、教室内外の連携を行うコーディネーターを設置する。



◎ 令和4年度の実績報告①

オンライン教室	A教室: <u>中級レベル</u> (無料:定員15名)	B教室: <u>上級レベル</u> (無料:定員15名)
実施スケジュール	10/14~12/23(10回) 毎週金曜日20:00~21:30	10/12~12/21(10回) 毎週水曜日20:00~21:30
受講者数(延べ数) 合計187人	79人	108人
反省	中級になかなか人が集まらず、結果的に初級に近いレベルになった。	上級クラスに上級と超上級が混在

参加者の声

- 日本に長く住んでいるが、これまで知らなかった語句や表現を学べて、自信がついた。
- 中上級者向け教室が松本市になかったので、今後も継続してほしい。
- この授業が交流の場となった。

新たなキーパーソン登録者

- 4名(受講者2名+交流員2名)



日本語交流員

- ・ 日本語交流員をどう活かすか

クラス分け

- ・ 中級レベルの参加者の掘り起こしの検討

生活日本語の内容

- ・ 生活日本語のテーマについて、学習者から意見を聞き取りながら、よりコミュニティの興味関心のある内容を選ぶ必要がある。



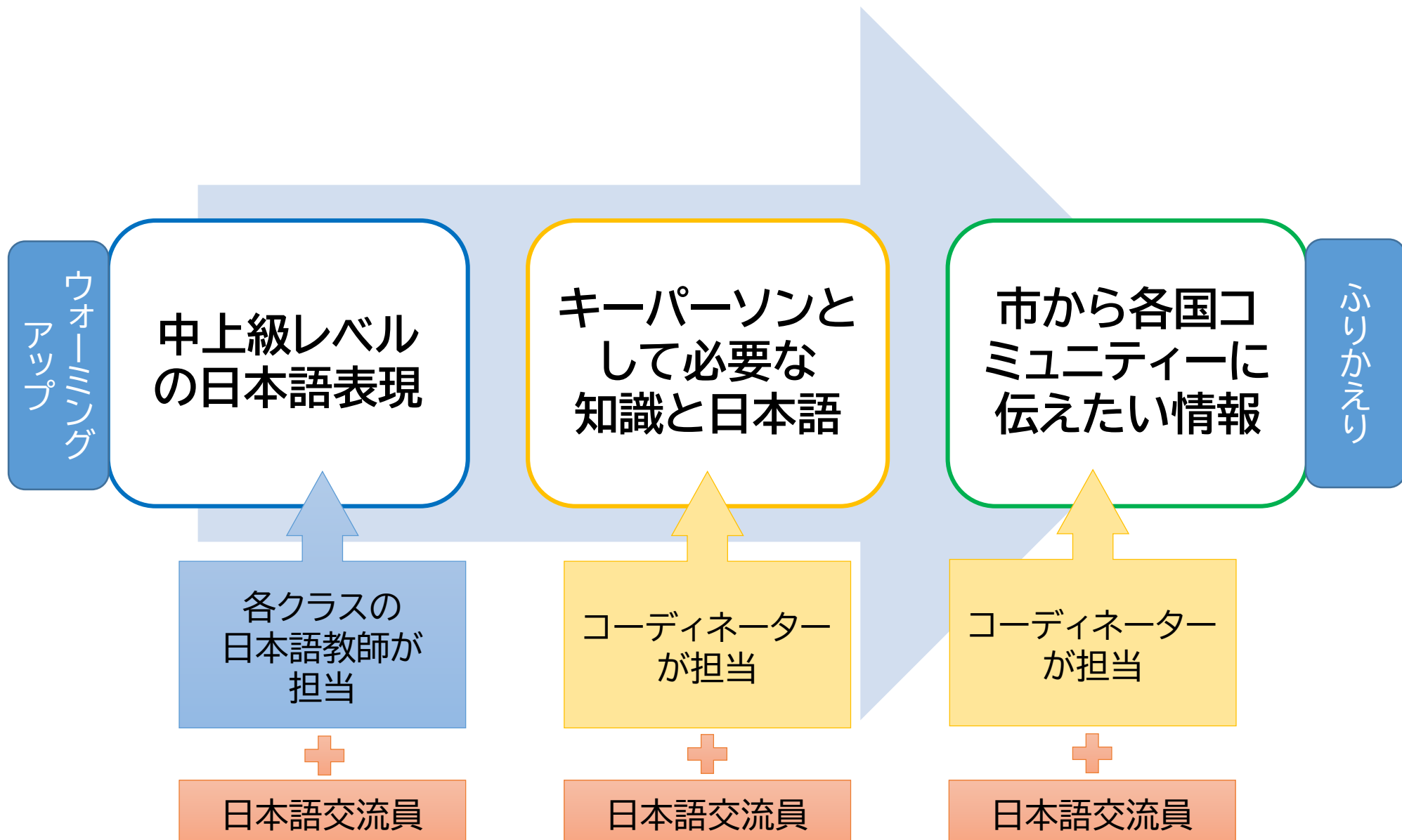
◎ 令和5年度の予定

オンライン教室の概要	中級クラス(無料:定員15名)	上級クラス(無料:定員15名)
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>中級レベル</u> ・外国人市民(18歳以上) ・在留資格不問 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>上級レベル</u> ・外国人市民(18歳以上) ・在留資格不問
開講時間	1回90分×10回	1回90分×10回
受講方法	Zoom	Zoom
教材	コーディネーター・教師が作成するオリジナル教材	コーディネーター・教師が作成するオリジナル教材
授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語学習 ・生活、行政情報の学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語学習 ・生活、行政情報の学習

役割	役割分担
コーディネーター	オンライン教室のカリキュラム作成・教室活動について検討、関係機関との連携
日本語教師	カリキュラムを踏まえた日本語教育の実施、教室の運営
日本語交流員	日本語学習を通じた交流、日本語習得・地域参加のサポート



◎ 授業の流れ(1回90分・各クラス共通)





◎ 「キーパーソンとして必要な知識と日本語」の内容

- ・ 庁内関係各課と連携して全10回分の教材を作成(各クラス共通)

担当課	内容
人権共生課	・ キーパーソンネットワーク ・ 多文化共生プラザ
地域づくり課	・ 町会 ・ 地域づくりセンター
保育課	・ 保育園／幼稚園の入園手続きと入園準備
こども福祉課	・ 子育て支援 ・ 給付関係
健康づくり課	・ 特定健診
市民課	・ 年金
保険課	・ 保険
市民税課	・ 税金
環境業務課	・ ゴミの分別
危機管理課	・ 防災

※上級クラスでは、広報まつもとから記事を引用して読むことも行う。